

平成30年度 第4回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

平成30年7月18日（水）

場 所 豊岡市役所本庁3階 庁議室

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午後1時30分

閉会時間 午後3時30分

○ 出席委員の氏名

教育長 嶋 公 治

委員（教育長職務代理者） 深 田 勇

委員 佐伯 和亜

委員 向井 美紀

委員 飯田 正巳

欠席委員 なし

○ 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局 教育次長 堂垣 真弓

教育総務課長 正木 一郎

こども教育課長 飯塚 智士

こども教育課参事（こども支援センター所長） 福富 省吾

こども育成課長 宮本 ゆかり

教育総務課課長補佐 木之瀬 晋弥

教育総務課主幹兼教育総務係長 若森 和歌子

事務局以外

地域コミュニティ振興部

生涯学習課長 大岸 和義

文化振興課長 木下 直樹

スポーツ振興課長 池内 章彦

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

深田 勇 委員

第2 前回の会議録の承認

平成30年6月21日開催 第3回定例会

平成30年6月21日開催 臨時教育委員会

### 第3 教育長の報告

#### 第4 地域コミュニティ振興部の報告

##### 1 生涯学習課

- (1) 「キッズワイルド2018」参加者募集について
- (2) 第5回おんぶの祭典事業実施報告について
- (3) 夏休みラジオ体操顔見知り運動について
- (4) 第65回兵庫県人権教育研究大会但馬地区大会について

##### 2 文化振興課

- (1) 第69回豊岡市美術展の開催について
- (2) とよおかアート縁日の開催について

##### 3 スポーツ振興課

- (1) 学校開放事業使用状況報告について
- (2) JALネクストアスリートプロジェクトについて
- (3) 玄武洞スポーツ公園の竣工について

#### 第5 議事

- 議案第10号 教育財産の用途廃止について
- 報告第8号 寄附物件の受納について
- 報告第9号 教育長が臨時に代理した平成30年度7月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて

#### 第6 教育委員会事務局の報告

##### 1 こども教育課

- (1) 通学路危険箇所の実態について
- (2) 学校閉庁日の実施について
- (3) 平成30年度豊岡市中学校生徒会リーダー研修会について
- (4) 夏季休業中の研修について
- (5) 豊岡市こども支援センター6月の活動状況報告について

##### 2 こども育成課

- (1) 豊岡市子ども・子育て会議委員について
- (2) 平成30年度夏季休業中の幼児教育・保育研修会について

#### 第7 委員活動報告

#### 第8 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について

## 2 今後の活動・行事予定

----- 開会 午後1時30分 -----

(教育長)

ただ今から、平成30年度第4回教育委員会会議を開会いたします。本日はすべての委員が出席していますので、会議が成立していることを報告いたします。

### 【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は深田委員にお願いしたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

### 【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2 前回の会議録の承認についてです。平成30年6月21日に開催しました、第3回定例教育委員会会議の会議録と、臨時教育委員会について委員の皆さんの承認を求めるものです。定例教育委員会会議録、臨時教育委員会会議録について誤った点、修正などなかったでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

「なし」という声がありますので、会議録については承認することに決定いたします。

### 【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回の教育委員会会議の6月21日から今回の会議開催までの期間における私の主要な教育活動の概要について、ご報告します。

#### 《教育長の報告概要》

5日から大雨、6日は、特別警報が初めて発令された。災害対策本部会議が継続的に開催され、対応にあたった。教育委員会事務局の職員、地域コミュニティ振興部の職員は避難部の職員として従事した。学校は、避難所になる学校もあり、管理職が対応した。5日は、災害対策本部会議を受け、学校は一号配備をした。6日は、11時から12時が最も雨が少なく、その後、雨が多く降る予報であったため、休校措置を行っていない学校にその情報を伝え、雨の少ない時間帯に帰宅させるよう指示をした。保育園・放課後児童クラブも16時には迎えに来てもらえるように依頼した。

基本的に休校や下校時間の変更等は、学校長の判断であるが、今回のような緊急時は、教育委員会が指示する。

今回の大雨で 17 校が被害を受けた。13 校が雨漏り、2 校が土砂の流出入、1 校が物品の破損、1 校が浸水であった。人的な被害はなかった。

(深田委員)

土砂の流出入と浸水した学校はどこですか。

(教育長)

1 つは港西小学校です。山側の水が溢れて土砂が流れてきた。もう 1 つは、寺坂小学校の幼稚園の敷地外に土砂が入ってきた、その 2 校です。浸水は 1 箇所体育倉庫が浸水しました。校舎ではありませんでした。

#### 【日程 第 4 地域コミュニティ振興部の報告】

(教育長)

それでは、日程第 4 地域コミュニティ振興部の報告です。まず、生涯学習課長から説明をお願いします。

### 1 生涯学習課

#### (1) 「キッズワイルド 2018」参加者募集について

##### 《生涯学習課長の説明概要》

「キッズワイルド 2018」の参加者募集について、生涯学習課長が資料に基づき説明する。

今年から全体構成を周年型、単発型、保護者対象の体験プログラムの 3 つの枠に組み替えた。周年型は、日本アウトワード・バウンド協会関西校に委託し、年間 6 回開催する。単発型の子ども対象は年 3 回、保護者対象は年 4 回のプログラムで、NPO 法人 但馬自然史研究所に委託する。

#### (2) 第 5 回おんぶの祭典事業実施報告について

##### 《生涯学習課長の説明概要》

第 5 回おんぶの祭典の事業実施報告について、生涯学習課長が資料に基づき説明する。

6 月 5 日から 10 日までの 6 日間、市内各地でおんぶの祭典を開催した。21 企画で合計 3,951 人の方々に音楽を届けた。

今回初めて、中学校の吹奏楽部の指導を行った。今年は、6 月 9 日に 5 周年記念として、ジュニアピアニスト 7 名と 79 名の市民コーラスを加えたグランドコンサートを開催した。

10 年間のうちの折り返し地点を迎えたが、来年度以降も学校訪問コンサートをはじめ、同様のコンサートを進めていく予定である。

#### (3) 夏休みラジオ体操顔見知り運動について

##### 《生涯学習課長の説明概要》

夏休みラジオ体操顔見知り運動について、生涯学習課長が資料に基づき説明する。

各小学校で計画されている一斉ラジオ体操に中学生の参加を促し、地域での顔見知り、顔つなごりの機会にしていく事業である。平成 29 年度は、19 地区で中学生を含む 3,380 名の参加があ

ったが、今年も多くの地区で予定されている。引き続き中学生の参加を期待している。

#### (4) 第 65 回兵庫県人権教育研究大会但馬地区大会について

##### 《生涯学習課長の説明概要》

第 65 回兵庫県人権教育研究大会但馬地区大会について、生涯学習課長が資料に基づき説明する。

主催は、但馬地区人権教育研究協議会と兵庫県人権教育研究協議会である。8月8日(水)に豊岡市民会館、じばさん TAJIMA、豊岡地区コミュニティセンターで開催する。

特別講演と分科会を開催する。参加者は各市町の人権教育担当者や小中学校の先生方などの約 500 名を予定している。

(教育長)

ご質問はありませんか。

(飯田委員)

先ほどの野外活動の関係ですが、例年、兵庫県下の子どもを対象に1週間ぐらいのキャンプがありました。今年には実施されないのでしょうか。

(生涯学習課長)

実施されます。実行委員会が組織され、7泊8日のキャンプをされています。7月21日から28日までの予定で、香美町を回られる予定だと聞いております。参加者は20名の定員のところ、14名だと聞いています。

(教育長)

その他、ありますでしょうか。

(佐伯委員)

このキッズワイルドの体験プログラムですが、この案内は、すでに各学校に配られていますか。

(生涯学習課長)

はい。先日、校園長会でチラシの配布についてご協力をお願いし、すでに各校園にはお届けしています。

(教育長)

では、続きまして、文化振興課長から説明をお願いします。

## 2 文化振興課

### (1) 第 69 回豊岡市美術展の開催について

#### 《文化振興課長の説明概要》

第 69 回豊岡市美術展の開催について、文化振興課長が資料に基づき説明する。

今年度の会期は、10月31日から11月4日までの5日間である。

児童生徒の図画・習字の作品搬入場所を豊岡稽古堂の市民ギャラリーに変更し、予備審査は、本庁の大会議室で行う。そのため、児童生徒の図画の部門では、出品数の抑制を各学校園にお願いしたいと考えている。表彰式は、例年どおり11月3日、10時30分からじばさん TAJIMA 多目的ホールで行う。

## (2) とよおかアート縁日の開催について

### 《文化振興課長の説明概要》

とよおかアート縁日の開催について、文化振興課長が資料に基づき説明する。

豊岡のアートや文化の魅力を発信するイベントとして、演劇・音楽のステージの他、工作やダンスのワークショップなどを開催する。開催は7月29日（日）午前11時から午後4時まで、豊岡市民プラザで開催する。今年で3回目となるが、今年度は、見る・体験する・つくる・食べるの4つの分野に分け、ワークショップなどに重点を置いたイベントを行う。

（教育長）

続きまして、スポーツ振興課です。スポーツ振興課長から説明をお願いします。

## 3 スポーツ振興課

### (1) 学校開放事業使用状況報告について

#### 《スポーツ振興課長の説明概要》

教育委員会の補助執行事務である、学校開放事業使用状況報告について、スポーツ振興課長が平成29年度分の状況を資料に基づき説明する。

屋内運動場等、基本的には体育館であるが、スポーツクラブ 21 やスポーツ少年団体などの登録団体は、減免の申請により無料となる。それ以外の団体は使用料が必要である。市全体の住民を対象とした団体は、使用料の1割を負担していただく。なお、屋外運動場の照明施設は、すべての団体で使用料が必要である。

今年度、登録団体について要綱改正を行った。10年間登録団体の見直しを行わなかったため、登録団体数が348であったが、6月末現在で106である。登録団体の申請は、毎年度してもらう。

### (2) JALネクストアスリートプロジェクトについて

#### 《スポーツ振興課長の説明概要》

JALネクストアスリートプロジェクトについて、スポーツ振興課長が資料に基づき説明する。

日本航空が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組の一環として、全国でスポーツ能力測定会が開催される。子どもたちの身体能力の測定を行い、個人の特性に合ったスポーツのアドバイスをされる事業である。兵庫県では、8月25日に豊岡市で開催される。

1組50名で、8回8組400名の定員である。元プロ野球選手の狩野恵輔さんと地元出身でロンドンオリンピック銅メダリストの井上香織さんが参加される予定である。

8月25日（土）は、小学校等で美化作業や登校日が設定されている学校があるが、希望時間を第3希望まで指定できるので、都合のつく時間に参加してほしい。

チラシは、JALから但馬内の小中高校に郵送されている。

### (3) 玄武洞スポーツ公園の竣工について

#### 《スポーツ振興課長の説明概要》

玄武洞スポーツ公園の竣工について、スポーツ振興課長が資料に基づき説明する。

平成 25 年から事業着手していた円山川運動公園移転整備事業が完成するので、7月 30 日に竣工式を行い、供用を開始する。この事業は、国土交通省の円山川緊急治水事業の一環として、平成 25 年 3 月に中郷地区遊水池整備が円山川水系河川整備計画に位置づけられ、この地域計画内に円山川運動公園があったため、同公園を移転するものである。

施設名は、豊岡市立玄武洞スポーツ公園である。敷地面積は約 9.3ha、主な施設は多目的グラウンドで少年野球または少年サッカーが 4 面、現在の円山川運動公園と同じ規模である。多目的広場、162 台分の駐車場、管理棟、環境保全エリアとしてビオトープがある。また、堤防沿いに歩キングコースを設けた。

竣工式は 30 日に実施し、コミュニティ田鶴野による三世代交流グラウンドゴルフ大会が使い始めとなる。

(教育長)

ご質問等ございませんか。

(向井委員)

学校の体育館開放の状況ですが、間違っていたらすみません。森本中学校の体育館ですが、廃校となったので使っておられないということですが、私は地域の体育館だというふうには認識していました。平成 28 年度、学校はないけれども 93 件使っておられるということで、今は電気を切って使えない状態になっているということですが、これだけ使われていても今後は使えないのでしょうか。

(スポーツ振興課長)

学校は、平成 27 年度に閉鎖しておりますが、地域要望があって平成 28 年度末までは使っていましたが、その間に竹野振興局と地域などがいろいろな話し合いをされて、結果的に平成 28 年度末で終わっています。施設全体は竹野振興局が管轄して、後の事業の検討をされているということです。

(向井委員)

新しい施設なのに使わなかったらだんだん悪くなるし、要望はないのかなと思ひまして。

(スポーツ振興課長)

詳しいことは分からないのですが、多分、地元で経費を出して地元で使ってくださいよという話があったのだと思いますが、何十万という経費がかかりますので、地元でなかなかそれを維持できないとなり、今のような状態になっているのだと思います。

(向井委員)

わかりました。

(教育長)

その他にございませんか。

(深田委員)

今の学校開放のことですけれども、学校設備が地域の方々に寄与することは社会教育の観点からしても必要なことだろうと思います。

施設の使用について、分からないことがあるのですが、1つは、管理は学校長がしていますよね。そうすると、夜間にしろ、土曜・祝祭日にしろ、学校の施設ですので、使用されているときに学校に誰かがいる状態になっているのではないかと思います。たぶん教頭先生がおられるのだらうと思いますが、一方で地域に体育館だとか社会教育施設というものがありますよね。見ていますと特定の学校がかなりの頻度で使われております。ということは、それだけその地域に社会教育施設としての体育館・グラウンドが不足しているのか、それとも、活動をたくさんされている団体がその地域に多いのか、どちらかだろうと思いますが、いかがでしょうか。学校開放をすることは、学校にもある程度の負担になると思いますので、登録団体の更新の際に、使用頻度の低いところについては、登録を見直すなど、学校とスポーツ振興課でお話をされるということは考えておられますか。

(スポーツ振興課長)

今言われた学校開放施設というのは、学校の体育館やグラウンド、中には特別教室もありますが、夜間の管理のために、学校の先生方が最後までおられるということはないです。体育館を使用する場合は、基本的には、他の学校施設と切り離されており、体育館の鍵を開けて使って閉める。利用者が責任を持って、次の日に鍵を学校に返すというシステムになっています。社会体育施設については、十分整備されているわけではなく、施設の使用料については無料という考え方がありませんので、市内の団体が使ってもせいぜい半額ぐらいの減免程度です。学区によって、地域の住民の人口や使用頻度について増減はありますけれども、学校開放で地域にある学校の体育施設を地域の方々にスポーツ振興のために開放していただけることは、それなりに意味があると思います。手続きなど、いろいろなことで学校の先生方に協力をいただいております。利用の仕方によっては物を壊したりという状況もありますので、これは利用者に十分注意をしております。今後、大切にに使わせていただきたいと思います。

(深田委員)

今の説明から考えますと、管理面については学校側との調整は、十分留意されているし、勤務等については学校に負担をかけることにはなっていないという見解ですよね。しかし、実態としては、学校施設の管理者は、施設を貸している以上、気にされていると思いますので、利用団体とのコミュニケーション、意思疎通を上手に取っておいてほしいと思います。うまくいっていないところがあるようでしたら、スポーツ振興課が調整をしっかりとしてほしいと思います。今は問題がないということはわかりました。



【日程 第5 議事】

(教育長)

日程第5 議事に移ります。議案第10号 教育財産の用途廃止についてです。教育総務課長の説明をお願いします。

○議案第10号 教育財産の用途廃止について

《教育総務課長の説明概要》

議案第10号 教育財産の用途廃止について、教育総務課長が資料に基づき説明する。

豊岡北中学校の敷地の一部で、急傾斜地崩壊防止施設を設置することになり、兵庫県と使用貸借契約を締結する。そのため、財産の所管を教育財産から普通財産へ移行する。用途廃止年月日は7月20日である。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、議案第10号 教育財産の用途廃止については原案どおり可決してよろしいでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

では、原案どおり可決いたします。

続きまして、報告第8号 寄附物件の受納について、教育総務課長の説明をお願いします。

○報告第8号 寄附物件の受納について

《教育総務課長の説明概要》

寄附物件の受納について、教育総務課長が資料に基づき説明する。

個人1件から奨学金への寄附があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

ご質問はありませんでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、続きまして、報告第9号 教育長が臨時に代理した平成30年度7月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについてです。教育総務課長の説明をお願いします。

○報告第9号 教育長が臨時に代理した平成30年度7月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて

《教育総務課長の説明概要》

教育長が臨時に代理した平成30年度7月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて、教育総務課長が資料に基づき説明する。

危険なコンクリートブロック塀等への緊急対応を行うための補正予算で、7月4日に専決された。6月18日の大阪北部を震源地とする地震により、高槻市でプールのブロック塀が倒壊し、通学中の女子児童が亡くなるという事故があった。そのため、市内の教育保育施設について、緊急に安全点検を実施した。点検内容は、目視による劣化・損傷の有無、傾きの確認、高さや幅の実測などである。また、バックネットや投てき板など、塀と同様の構造物についても確認した。

特に早急に対応を取る必要があると判断したものについて、補正予算を計上した。小学校の施設管理費で、豊岡小学校のブロック塀の撤去は、既決の予算で対応したが、フェンスを設置する工事費と八代小学校の県道に面しているブロック塀の撤去する費用である。五荘小学校は子どもたちが卒業記念としてブロックを積み上げたものがあり、下に並べて、倒れることがないようにする。幼稚園の施設管理費は豊岡ひかり幼稚園のブロック塀の撤去とフェンスの設置工事である。小学校管理費で4,769千円、幼稚園管理費で3,510千円、合わせて8,279千円である。

今回の点検は、目視点検でもあり、今後、中の鉄筋についての点検が必要となる。その他、緊急性の低いものもあるため、順次対応していく。

(教育長)

ご質問等ありますでしょうか。

(深田委員)

最後の説明にもありましたが、この件は、緊急を要するもので、予算を計上したというのはわかります。また、すぐに直さなければならない事案ではないと思われるものもあるということです。順次点検した後、必要であれば補強するなどの対応についても予算組みをしなければなりません。こと安全に関わることですから、特にこども園・保育園・幼稚園や、小学校の低学年などは、迅速に危険回避ができないので、特に念入りに安全整備をしていただきたいと思います。また、通学路の危険箇所の実態についてもこの後に説明があるようですが、高槻市のように通学路の中に危険な学校施設があれば、特に注意をしておかなければなりません。お金がかかることではあるが、安全第一をお願いします。

(教育総務課長)

特に今ご指摘がありました通学路で、なおかつ学校施設の塀の場合として、いちばん気になったのが八代小学校の例です。豊岡小学校はすぐに撤去しましたがけれども、八代小学校については、

プールの塀となっており、プールの利用時期でもあるため、なかなか工事がしにくいのですが、空き期間などをうまく調整してできるだけ早く対応していきたいと考えております。

また、点検については、特に急いで行いましたので、全部が点検しきれているかどうか、確実に点検できているかということも含め、その対応についての予算要求をしていきたいと考えております。

(教育長)

その他ありますでしょうか。

(佐伯委員)

安全に対する対策なので、これは順次と言われていますが、今年度中ぐらいということですか。

(教育総務課長)

ブロック塀等への安全対策は、撤去することですむ場合もありますし、フェンスに替える場合もあったり、補強する場合など、いろいろなパターンがありますので、対応策を決定次第、補正予算等を利用して、できるだけ早くしたいと考えております。

(教育長)

では、報告第9号 平成30年度7月専決補正教育関係予算案に関する意見について教育長が代理執行を行ったことをご承知おきください。

それでは、ここで休憩をとりたいと思います。

----- 休憩 -----

(教育長)

それでは、会議を再開します。

日程第6 教育委員会事務局の報告です。こども教育課から(1)通学路危険箇所の実態について、(2)学校閉庁日の実施について、(3)平成30年度豊岡市中学校生徒会リーダー研修会について、(4)夏季休業中の研修については、こども教育課長から、(5)豊岡市こども支援センター6月の活動状況報告については、こども支援センター 所長から報告をお願いします。

## 【日程 第6 教育委員会事務局の報告】

### 1 こども教育課

#### (1) 通学路危険箇所の実態について

《こども教育課長の説明概要》

通学路の危険箇所の実態について、こども教育課長が説明する。

事故後、すぐに全ての小学校に対し、通学路において、地震発生時に子どもの安全を脅かす塀があるかどうかについて調査を依頼した。小学校区を調査することで、中学校や認定こども園も網羅できる。各学校からの報告書が手元にあるが、非常に多くのブロック塀があることが分かっ

た。

調査結果は、中学校や幼稚園・こども園と共有した。教員が調査しているので、それらのブロック塀の危険性の有無は不明であるが、安全指導については、例えば地震が起きたときは壁から離れて逃げるなどの一般的にやっていることに加え、具体的にこの場所は特に気をつけなさいなど示して指導を行った。今後、夏休みを利用して、PTAや地域の協力を得ながら、できれば通学路だけではなく校区の危険箇所についても確認をしていただきたいと依頼している。

課題としては、通学路にあるブロック塀の危険性が把握できていないこと、他の人の家のブロック塀に危険性があった場合には、どう対応していただけるのかが大きな課題である。

## (2) 学校閉庁日の実施について

### 《こども教育課長の説明概要》

学校閉庁日の実施について、こども教育課長が資料に基づき説明する。

昨年度から実施している学校閉庁日について、今年度は8月13日から15日の3日間を設定する。学校職員の勤務は、基本的には年休の休暇、週休、特別休暇とする。ただし、強制するものではないので、勤務される場合もある。昨年度はALTが学校閉庁日に勤務を希望され、教育委員会事務局で2名が勤務された。今年度も同じ対応とする。

## (3) 平成30年度豊岡市中学校生徒会リーダー研修会について

### 《こども教育課長の説明概要》

豊岡市中学校生徒会リーダー研修会について、こども教育課長が資料に基づき説明する。

8月20日(月)豊岡地区のコミュニティセンターで9時から12時に開催する。基本的な内容は、防災教育で、現在、防災課と協議中である。仮のテーマであるが、「避難所開設で中学生にできること」である。地震や水害など様々な災害が発生し、長期にわたって避難所が開設された場合、中学生としてできることについて話し合いをする。

## (4) 夏季休業中の研修について

### 《こども教育課長の説明概要》

夏季休業中の研修について、こども教育課長が資料に基づき説明する。

7月26日からトワイライト教師塾、27日に選択制研修講座情報教育、8月6日に豊岡市教育フォーラムを計画している。また、8月24日の豊岡市管理職教頭研修会では、性的マイノリティー、ジェンダーについての人権教育の研修会をする。

## (5) 豊岡市こども支援センター6月の活動状況報告について

### 《こども教育課参事(こども支援センター所長)の説明概要》

豊岡市こども支援センターの6月の活動状況について、こども教育課参事(こども支援センター所長)が資料に基づき報告する。

不登校については、6月の通所は実数が8名で、毎日5名程度の生徒が来所している。

登校しぶりを抱える親の会を6月26日に開催した。中学校1年生の保護者が1名、中学校3年生の保護者が3名、計4名の参加があり、親同士で意見交換ができた。

特別支援については、園訪問を健康増進課やこども育成課と協力し、すくすく訪問支援事業を

実施している。各園からあがってきた園児について、心理士と保健師が訪問し支援方法を指導している。小学校では、主に小学校1年生の参観をしている。今後、7月・8月の教育相談、秋の教育支援委員会に向けて、検査の依頼が増えてくる。

家庭児童相談については、4月の児童虐待の案件である0才児と、5月の案件である1才児と4才児は、一時保護で対応していたが、両件とも7月1日付で措置入所、長期入所に切り替わり、県のこども家庭センターが保護者への指導を続けていく。6月には、高1から5才児までの4人の子どもがいる母子家庭で、お母さんが精神的に不安定になり、大量服薬されたことがあった。緊急対応で健康増進課の保健師が対応した。現在、関係機関で見守りを行っているが、家庭の状況も落ち着いている。

昨日、0才児の子どもさんと2人の家庭の母親から、子どもを育てられないと相談があり、急遽、こども家庭センターと面談し、保護者の承諾の上で一時的保護をしている。経済的支援が必要な家庭であり、まずは、0才児の赤ちゃんの安全確保を行った。

先週、県のこども家庭センターで警察署、但馬の各市町の家庭児童相談の担当者の連絡会議に参加した。養父市・朝来市でも、養育能力の低い家庭が増えてきているとのことであった。警察では、所轄署に児童虐待の通報があった場合、県警本部の指示で対応される。できるだけ早めに所管署に連絡し、関係機関が連携を図ることについて確認した。

(教育長)

質問がありましたらお願いします。

(深田委員)

まず1点目、通学路の実態についての報告がありましたけれども、基本的に新学期には、各学校で通学路については先生方が点検され、確認されていると思います。それとは別に今回は、緊急調査をされたとのことですが、説明にもありましたが、個人の家の問題もあるかと思いますが、特に問題は学校施設が通学路の中において、やはり危険な因子になっているのであれば、何らかの対策を講じることが第一義だと思います。

もう1つ、ずっと気になっているのは、最近では空き家になっている所です。小中学校の通学路になっている所もあります。冬の雪の多い時では、空き家が潰れるのではないかと思うようなところがあります。冬は、通学路を変えている部分もあるかもしれませんが、冬の通学路に対しても心配りをしていただきたいと思います。

しかし、個人の家のことであれば、学校なり教育委員会なりが責任の取りようがないので、そのようなことは何らかの要請をするということではできないのでしょうか。

(教育長)

それは市長からも同じ指摘がありましたが、難しいと思います。それは別途考えていかないとはいけませんが、今は案がないですね。

(こども教育課長)

通学路の安全点検で、冬季の屋根からの雪などは、当然想定していますが、ブロック塀の倒壊の危険性についての認識が低かったため、改めて通学路を点検しました。先ほど、委員からあり

ましたが、学期当初には、一緒に登校するなどして、再度子ども達の通学路を点検したいと考えております。

(飯田委員)

実は、私の区にも空き家があって、破損した瓦が落ちてくるのです。この空き家の持ち主は今はいないのですが、地域で連絡できればいいなと思っています。それが2箇所ぐらいあり、ブロック塀もあります。今後、このようなことが多く出てくる可能性もあるので、学校で点検していただいたら、問題があるのは地域に投げ返す。できる、できないに関わらず、また、そこで対応するかしないかは別問題として、こんな危険があるということだけは皆で情報を共有していくことが大事だと思います。もしそのようなことが見つかりましたら、地域に返してもらおうほうがいいと思います。

(教育長)

その他ありますか。

学期末の学校訪問を行っているのですが、去年と一昨年と比較し、虐待の話が多いと感じました。今年度で児童虐待に関して、把握している件数は、資料のどこを見たらいいですか。

(こども教育課参事(こども支援センター所長))

資料にあるのは、月ごとの実児童数です。継続して対応している件数があります。

(教育長)

件数はどれぐらいになりますか。

(こども教育課参事(こども支援センター所長))

家庭相談で件数として上がってきているのは、虐待以外も含めて約300人。そのうちの80から90ぐらいが虐待案件です。最初の通告で虐待案件としたケースで、継続して支援し落ち着いてきているケースでも虐待案件でカウントしているものもあります。

(教育長)

そうか。80から90。4月以降で新規というのは。

(こども教育課参事(こども支援センター所長))

10件ぐらいです。だいたい月に2~3件ずつあります。

(教育長)

虐待の背景には未熟な親が必ずあり、1人親家庭も多い。そこを学校が抱え込んでしまうと、多くの時間と精力を使います。こども支援センターも本当に大変だと思いますが、県の子ども家庭センターでは、虐待のことを第一番に言われていますが、しっかりと対応していただいていますか。

(こども教育課参事 (こども支援センター所長))

はい。常に情報はやりとりしながら。こども家庭センターに通報が入れば、市では関わりがありますかというような問い合わせを受けたりしています。

(教育長)

こちらで受けた案件にも関わってくれていますか。

(こども教育課参事 (こども支援センター所長))

はい。特に一時保護の場合は、連携して対応しています。基本的には、第一義的な相談窓口は市となり、県のこども家庭センターは後方支援、専門的な支援となります。

(向井委員)

教育長が学校訪問で感じられたというのは、学校の先生方が、これは虐待だなと見つけられる機会があるということですか。

(教育長)

学校訪問でずっと回っている中で、困っていることはないかということを知るのだけれども、その中に虐待でという話がすごく増えてきているという感じがあります。虐待が起きている家庭に家宅捜索というか、入り込むことは県のこども家庭センターはできますね。

(こども教育課参事 (こども支援センター所長))

訪問はできるのですが、家庭内に入って捜索となると、臨検・捜索の許可を家庭裁判所から取る必要賀あります。全国的にも件数はあまりあがっていないのですが、昨年、西宮市で1件ありました。母子家庭の3人のお子さんがある家庭で、父親は別居していて、父親もなかなか子どもに出会えない、学校も全然連絡がつかないというケースで、子どもの安否が確認できないということで、臨検・捜索の家裁の許可を受けて行ったケースがあります。それが兵庫県では初めてのケースです。

(教育長)

それでは、続いて、こども育成課から(1)豊岡市子ども・子育て会議委員について、(2)平成30年度夏季休業中の幼児教育・保育研修会について、こども育成課長の報告をお願いします。

## 2 こども育成課

### (1) 豊岡市子ども・子育て会議委員について

《こども育成課長の説明概要》

豊岡市子ども・子育て会議委員について、資料に基づき説明する。

子ども・子育て会議の委員の任期満了に伴い、次期委員の就任について報告する。委員は、子どもの保護者と子ども・子育て支援に関する事業に従事するもの及び学識経験のある18名で組織している。今回は、広く地域の方々の意見をいただくため、豊岡市区長連合会から豊岡地区・日高地区・出石地区から3名を選出いただいた。任期は平成30年7月1日から平成32年6月

30日の2年である。

## (2) 平成30年度夏季休業中の幼児教育・保育研修会について

### 《こども育成課長の説明概要》

平成30年度の夏季休業中の幼児教育・保育研修会の開催について、資料に基づき説明する。8月24日（金）に幼稚園教諭・保育所保育士研修実践講座を開催する。市内の公立・私立の保育園・幼稚園・認定こども園の先生方を対象にしている。

特別支援教育研修は、教育研修センターの選択制研修講座と兼ね、8月28日（火）に但東市民センターで開催する。

### 【日程 第7 委員活動報告】

（教育長）

それでは、日程第7 委員活動報告に移ります。短時間で結構ですので、感想を含めて活動で感じられたことがありましたらお願いします。

（向井委員）

竹野小学校と日高幼稚園に訪問させていただきました。どちらも子どもたちはすごく落ち着いていて、しっかりされていました。昨日、熱中症で子どもが亡くなるというショッキングな出来事があり、こういうことはどこでもあり得ることだと思いました。どのような対策をすればいいのか、どうすれば防げるのかということを考えさせられました。

（教育長）

熱中症対策ですが、亡くなった児童は校外学習後でしたが、本当に暑いので、学校の中での過ごし方も課題です。空調をどうするのか前向きに検討していきたいと考えております。

（深田委員）

まず、一点目ですが、6月21日に寺坂小学校の視察についてです。感想ですが、子どもたちは先生も含めて、元気よくあいさつもしてくれましたし、先生と児童が一生懸命学校を盛り上げていこうという雰囲気を感じられたのが良かったところです。

しかし、少しきつい言い方になるかもしれませんが、授業を見ていて、何の目的でどのような個別の教育方法で、少ない人数の子どもたちを導いていこうとされているのか、見えてこなかった気がします。教科書などは元来、複式の児童生徒を対象にして編集されているわけではないので、その教科書を使いながら何を教えるのかは、教授法についても、教材の精選化についても、自ずから工夫をしていかなければ教えられないと思います。特に複式の子どもたちを教えるには、よく言われることですが、概念的なことだとか、原理的な教材というようなものは、なかなか教えにくいと言われていています。少ない人数の中で教えていくとなれば、もっといろいろな工夫が必要だと思います。その工夫を感じることができればよかったです。

それと同時に、今の学校の現状について、どう分析して、その分析をどのように今後活かしていくかについても、機会があればじっくり聞いてみたいと思いました。今後も小規模の学校を見させていただく中で、今の現状をどう分析して、それを今後どのようなかたちで対策を取りなが



ら子どもたちを伸ばしていき、このような子どもたちをつくっていきたいということを知りたいなと感じました。

2点目は、6月24日にPTCAの事業に参加しました。保護者の方はやはり現実的で現代的な課題であれば、結構関心をお持ちで、たくさん聞きに来られるのだと実感しました。各单位PTAの活動の中にも活かしていけるのではないかと感じました。夜にも関わらず参加者も多く、いい講演会だったと思います。私のようなアナログ人間にはちょっと難しかったです。半分ぐらいわからないようなこともありましたが、親御さんは積極的に話し合いをされていましたので、よかったですと思いました。

(飯田委員)

6月30日に国際アートセンター主催で市立美術館の伊藤清永記念館で開催された、ダンスを観に行きました。テーマは身体の展示というものでした。何を表現しているのかよくわかりませんでしたけれども、身体の各場所を上手に使っておられるのはすごいなと、あのトレーニングはどうやってしているのかなと思いました。もう1つは、それに合わせて、但東町出身でフランス在住の稲葉画伯のアルミ缶の絵画を観たのですが、絵画とはこういうものでも描くのかとびっくりしました。アルミ缶の絵画は、私の感覚にはない新しい発想で、いい勉強をさせてもらいました。美術・芸術・アートってなんだろうなと、モヤモヤして帰りました。でも行ってよかったです。

(佐伯委員)

まず学校訪問ですが、高橋認定こども園と、福住小学校・幼稚園、そして、港東小学校に行かせていただいて、子どもさん達がいい笑顔をされていると感じました。その中で、高橋認定こども園ですが、いろいろな事情で同じ敷地で少し離れています。外を歩かないと行き来ができないため、晴れている日はよいのですが、私が行った日はすごい雨が降っていて、この雨の中を園児が傘を差して行ったり来たりすることや、雪が降ったときなどもすごく大変だろうなと思いました。何かよい方法で解決できればいいなと思いました。

豪雨ですが、7月5日の夕方に災害対策本部が設置され、その日のうちに避難所が開設されました。避難所は夜11時ぐらいにいったん閉鎖されたのですが、災害対策本部が設置されるということは、豊岡に危険が迫っているということを認識して設置されるものだと思います。それなのに次の日は9校か10校は通常登校されて、その時は大丈夫だという判断で登校になったと思うのですが、豊岡市の中に災害対策本部が設置されている中で、学校が通常登校するというのはどうなのかという疑問が残りました。結局、教育長から午前中には下校するように指示が出されたのですが、災害対策本部が設置されたという状況をもう少し重く受け止めていただけないかと思いました。

あと、昨日の名古屋の熱中症の死亡事故がありましたが、状況としてはどこの学校でも決行されたことでしょうし、予想を超えるというか、熱中症が重症化して熱射病で亡くなったそうですが、想像を超えたことが起こるのだなとびっくりしました。豊岡市は各中学校にクーラーが設置されています。今ちょうど懇談会の時期で、小学校に行きましたら先生が保護者に扇風機を向けてくださって、先生も汗を拭き拭き「暑い中すいません」と言いながら懇談会を行っています。児童もそういう中で授業を行っているのだなというのがわかります。そのあと中学校に行きます

と、「寒い」と思うぐらい涼しく、中学校は各教室にクーラーが設置されているのだな、とてもいい環境で授業をさせていただいているのだなと思いました。昨日の名古屋のように、まさかということが起こりますので、できれば小学校にも早くクーラー設置の話が進めばいいなと思いました。これから夏休みが明け、9月になって、体育祭とか運動会の練習は外で行いますので、そのときに子どもたちが熱中症などにならないように厳重な対策をしていただきたいと思います。

## 【日程 第8 教育委員会活動予定】

(教育長)

続きまして、日程第8 教育委員会の活動予定に移ります。次回の教育委員会の会議予定や今後の活動につきまして、事務局から説明をお願いします。

### 1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

第5回定例会は、8月17日(金)13時30分から、本庁舎の第3委員会室で開催する。

第6回定例会の開催について、委員の予定を聞き、後日連絡する。

### 2 今後の活動・行事予定

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

今後の活動行事予定について、資料に基づき説明する。

8月21・22日の兵庫県教育委員会連合会の夏季研修会、8月24日の近畿市町村教育委員研修大会、8月24日の管理職研修会、その他研修会等について説明し、出欠が必要な会等については、後日連絡いただくように依頼する。

(教育長)

全体を通して何かありましたらお願いします。

それでは、次回の定例教育委員会会議は8月17日(金)午後1時30分から、本庁7階の第3委員会室で開催いたします。

これをもって第4回会議を閉会いたします。

----- 閉会 午後3時30分 -----